

横浜療育医療センター内研究発表会開催報告

横浜療育医療センターでは、毎年職員による研究発表会をセンター内で開催しています。

今年は、1月28日火曜日午後5時30分から行いました。

発表会では、看護部門から「与薬に関するインシデント要因を解析して」、「横浜療育医療センターにおける看護師のストレスの現状とその要因～看護現場にみるストレス要因のチェックリストによる調査から～」、通所部門から「計画相談に伴う通所の役割について再考する」、相談部門から「短期入所アンケートからみえてくる利用者家族のニーズと課題」、入所部門から「経口摂取から経管栄養へ。やればできるぞ抑制のない生活」、「B棟グループ活動の特徴と今後の課題」の6テーマが発表されました。

日頃の業務の中で課題や問題と感じていること、改善に向けた取り組み、リスクやメンタルヘルスへの対応のための原因分析などさまざまな問題意識のもとにテーマに取り組み、発表されていました。

会場となったセンター内2階の会議室には、多くの職員が集まり、同僚や先輩の発表に熱心に聞き入っていました。

発表終了後、根津センター長から講評とともに「これからも皆さん自身の資質を向上して利用者本位の支援をお願いしたい」と激励の言葉が送られました。

センター職員が一丸となって、利用者やご家族の満足度向上とともに職員自身の資質の向上や課題解決に向け取り組もうという熱気あふれる発表会でした。

